

入院診療計画書（妊娠糖尿病の精査目的で入院された方へ）

ID番号 @PATIENTID
病名（他に考える病名）

患者氏名 @PATIENTNAME

様 症状

@PATIENTWAF 病棟

@PATIENTROOM

号室

@SYSDATE

担当医師： @USERNAME

印

担当看護師：

担当薬剤師：

担当栄養士：

その他の担当：

月日	入院日（ / ）	病日1日目（ / ）	病日2日目（ / ）
経過	入院後、各種検査の開始となります	食事内容を意識しましょう 血糖値の推移を確認します	血糖コントロールが順調に経過し 退院許可があれば退院です
目標	☐ 入院目的・治療計画が理解できる ☐ 各種検査の必要性が理解できる	☐ 自己血糖測定ができる ☐ 血糖値の目標値が言える	☐ 血糖値に問題がない ☐ 食事療法の必要性が言える
検査	☐ 血液検査 ☐ 血糖日内変動検査 ☐ 冷蓄尿検査開始（ 時 分～）	☐ 血液検査 ☐ 血糖日内変動検査 ☐ 冷蓄尿検査終了（ 時 分）	
治療 処置	☐ 食事療法：（ ）Kcal制限食です ☐ 食前・食後・眠前に血糖測定を行います ☐ 血糖の目標値：食前100g/dl未満 食後120g/dl未満		☐ 栄養指導
観察	☐ 体温・脈拍・血圧 ☐ 血糖値の変動 ☐ 食事摂取量 ☐ 朝6時～翌朝6時までの排尿回数・排便回数をお聞きします		
注射	必要に応じてインスリン導入が検討されます		
内服	入院後、薬剤師が服用中の薬をすべて確認します 内服継続については、医師の指示に従って下さい		
食事	☐ 食事療法のため、 <u>病院食以外の間食は一切禁止</u> です。飲物は、お茶か水のみです		
行動	活動や入浴に制限はありません 長時間部屋を離れる際は看護師に声をかけて下さい		☐ 栄養指導を受けます
説明	☐ 看護師より患者様の日常生活についてお尋ねします ☐ 入院生活の注意点・検査内容について説明します ☐ 薬剤師より、血糖測定方法について説明があります ☐ 必要な物品を看護師が準備します	☐ 医師より、血糖値の推移・血液検査の結果から退院時期や治療計画について変更がある場合、説明があります	☐ 退院後の注意点について ☐ 外来受診時までの過ごし方 ☐ 血糖測定時に使用する針の管理方法について

★退院後のお願い

- ・退院後も食事療法は継続です
食生活の見直しを行いましょう
つわり症状がある方は、食べられるものを摂取し
血糖測定を続けましょう
- ・次回外来受診時は、母子手帳・血糖手帳・使用済の針を持参して下さい（使用済みの針は医療廃棄物として病院で処理しますので空のペットボトルなどに入れて蓋をして保管して下さい）
- ・食事内容を工夫しても血糖が高い場合には、外来へ相談しましょう
- ・胎動に注意しましょう
気になる場合にはいつでもご相談ください！



注1）病名は現時点で考えられるものであり、今後の検査等を進めていくにしたがって変わり得るものです。

注2）入院期間については現時点で予想されるものです。

注3）特別な栄養管理の必要性については、電子カルテ等様式の変更が直ちにできない場合、食事の欄に記載してもよい。

特別な栄養管理の必要性
有 ・ 無

上記内容について説明を受け同意いたしました。

福島県立医科大学附属病院 パス承認番号(No.356) 承認月日(令和5年6月26日)

署名：

続柄：